



守谷市外国語教育

【小学校英語活動・外国語活動】
コミュニケーション能力の素
地を養う

【中学校外国語】
総合的なコミュニケーション
能力を育成する。

【国際理解教育】
国際化にふさわしい資質や
能力の基礎を育てる

【守谷市小学校英語活動・外国語活動の全体目標】

外国語に触れる体験的活動を通して、外国語を聞いたり話したりすることに興味関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や能力を育てるとともに、言語、生活、習慣などに対する理解を深め、国際理解の基礎を培う。

【5つの基本原則】

- 守谷市の英語活動・外国語活動は、外国語を通してどれだけ子どもが興味・関心をもって楽しく積極的にコミュニケーションが図れるかを重視する。ここで言うコミュニケーションとは、単に英語で会話ができるという能力だけを問うのではなく、諸活動を通し、友だちやALTとふれ合い、豊かな人間性や社会性を身につけ、国際社会で活躍できる人材育成の意味を含んでいる。
- 守谷市の英語活動・外国語活動は、ALTとHRTが子どもとのコミュニケーション活動を大切に、子どものコミュニケーション能力を育てていく活動である。
- 守谷市の英語活動・外国語活動は、「聞くこと」「話すこと」に視点を置き、音声による活動を主とするものである。また、この活動は文部科学省の教育課程特例校の指定、及び小中一貫教育「きらめきプロジェクト」の一環として、フォニクス等の発展的な内容を段階的に実施していくものとする。
- 守谷市の英語活動・外国語活動は、外国語に触れることにより、子どもが異文化を理解し、自他の文化を尊重する国際人としての精神を育てていく糧とするものである。
- 守谷市の英語活動・外国語活動は、基本原則を基に、各学校が全職員で協力し合いながら、年間活動計画を立案し実践していくものである。



【中学校外国語目標】

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。

【目指す生徒像】

Interactive English Forum で自分の思いや考えを伝えることができる生徒



「聞くこと」や「読むこと」を通じて得た知識などについて、自らの体験や考えなどと結びつけて活用し、「話すこと」や「書くこと」を通じて発信することが可能となるような4技能を総合的に育成する。

《小中9年間の外国語教育で目指すコミュニケーション能力、5つのポイント》

- コミュニケーションを図るための積極性
- 相手を尊重する態度
- 豊かな自己表現力
- 様々な分野における幅広い知識
- 伝える内容を整理する構成員